



nGlobe セミナー2020 10月開催のお知らせ 看護職の多文化対応能力研修（継続）

ドイツのシャリテ医科大学病院のアイカック先生による継続セミナーを開催致します。10月31日（土）の2時間の講演で、外国人患者の臨床とコミュニケーションについて学び、多文化対応能力を高める研修を行います。本テーマに関心のある方、初めての方、どなたでもご参加いただけます。逐語の日本語訳付で、ZOOMによるウェビナーで開催予定です。事前に招待URLと参加方法のご案内をお送りいたします。

申し込み先URL：http://www.promed-com.jp/form_ancc2/（参加費無料）

◆nGlobe セミナー2020 10月31日（土）16時～18時
看護職の多文化対応能力研修 シリーズ 3 & 4
（仮）－外国人患者の臨床とコミュニケーション－

講師：Dr.Volkan Aykac（アイカック医師）
シャリテ医科大学病院老年科、IPIKA講師

テーマ：（仮）外国人患者の臨床とコミュニケーション
（日本語通訳がつきます）



Dr.Volkan Aykac

Dr. Med. アイカック先生は、ドイツのシャリテ医科大学病院老年科の医師として、臨床およびコンサルテーション、学生や医療専門職教育に尽力されています。老年学に加えて、昨年より緩和ケアのスペシャリストとしても活躍し、シャリテ医科大学病院におけるIPIKA(医療職の多職種多文化能力開発)プロジェクトの講師です。多言語を話され、ドイツ語、トルコ語、英語、ラテン語、古代ギリシャ語があげられます。



- ・ウェブでどこからでも安心安全に参加できます
- ・参加者の顔は映りません
- ・通訳付きで講師と質疑応答できます

本セミナーは、JSPS基盤研究(A)研究代表者 千葉大学 野地有子
研究課題名「世界をリードするインバウンド医療展開に向けた看護国際化ガイドライン」
の助成により実施いたします。
ホームページ <http://nglobe.jp/>